2020年7月の記事一覧

7月28日【小】勉強に励んでいます。

7月下旬となり暑くなってきましたが、子どもたちは暑さに負けず学習に取り組んでいます。

3、4年生の外国語活動では、好きなものを質問する活動をしました。友達や先生の好きな色や食べ物、スポーツを予想して質問しました。子どもたちは、ALTの先生と確認した「What ○ do you like?」をしっかり発音してその答えを聞くことができました。

2年生の図工では、人権ポスターの仕上げをしました。日頃の友達との関わりを、上手に表現することができました。出来た作品に満足したようで、絵の説明を熱心にしてくれ、友達を大切に思う気持ちが伝わってきました。

1 学期も残りわずかとなりました。学習面や生活面のまとめをきちんとし、2 学期のスタートに繋げていきたいと思います。





全校英語 The first Special English Class This Year

We had the first Special English Class of the year on July 15th.

It became one of the tradtional classes held once a semester with all the junior high s chool students.

This time, we held it in the gym to avoid crowds and to maintain our physical distancing.

7月15日に今年度初めての全校英語を行いました。

この全校英語は、学期に一度、中学生全員で行う伝統的な授業の1つです。

今回は密集を避け、身体的な距離を保つために体育館で実施しました。

The 1st grade students showed us their self-introductions.

It was the first time for them to speak English in front of everyone but they looked so confident!

We are sure that it's because they practiced a lot.

The 2nd and 3rd grade students performed their skits with their group members.

In their skits, they mentioned problems about COVID-19 or what we should do in our dail y lives.

Also, it was a great chance to think and talk about what we can do to protect COVID-19. 1年生は英語での自己紹介を披露しました。

人前での発表は初めてだったにも関わらず、自信たっぷりに見えました。

たくさん練習したからに違いありません。

2、3年生はグループで作ったスキットを発表しました。

スキットの中には、新型コロナウイルスに関してのことや、私たちが日常生活の中で何をすべき かということが含まれていました。

また、新型コロナウイルスから私たち自身を守るために何ができるか、ということについても、考えたり、話したりするよい機会となりました。



Everybody did their best by remembering the 8 rules; smile, positive, energy, active, passion, reaction, challenge, and SPR (瞬発力ShunPatsuRyok u).

7月22日【小】生活習慣について見直しをしました。

夏休みを前にして、小学校では生活習慣の見直しをしました。

まず、日頃からつけている生活リズムチェックカードを振り返りました。振り返ってみると、自分ができていること、できていないことを再確認することができました。次に、生活習慣に関するアニメを見ました。登場人物と自分が重なる部分もあったようで、規則正しい生活をするためには早寝早起き朝ごはんが大切だと改めて感じていました。最後に、歯磨きの仕方を確認しました。歯ブラシの持ち方や歯の磨き方を学習しました。子どもたちには虫歯にならないためにも、1日3回の歯磨きを続けてほしいと思います。

今回学習したことを、普段の生活や夏休み中の生活に取り入れ、元気に過ごしていきましょう。





7月17日【小】学級園の草引きをしました

学級園では、野菜や花が元気に育っていますが、雑草もたくさん生えてきています。そこで、野菜や花がもっと元気に育つように草引きをしました。子どもたちはそれぞれ任されたところで、黙々と草引きをし、きれいな学級園にすることができました。草引きの後は、楽しみにしていた収穫です。今日は、トマト、ピーマン、キュウリ、オクラを収穫することができました。これからもたくさん収穫できるよう、お世話を頑張りたいと思います。







7月16日(木)【小】福祉センターへ見学に行きました

連日の雨も止み晴天の下、福祉センターへ見学に行きました。センター長の妻鳥さんに、設備や仕事内容を説明していただきました。子どもたちはメモを取りながら、話に熱心に聞き入っていました。車椅子用のトイレでは、実際に車椅子に乗って体験させていただきました。トイレを流すボタンの位置や鏡の向きの工夫に気付いていました。

質問タイムでは、妻鳥さんや北田さんがたくさんの質問に答えてくださいました。質問をすることで、今まで知らなかった福祉センターの仕事や働いている方の思いを感じることができました。

今回学んだことをこれからの学習でまとめていきたいと思います。 福祉センターのみなさま、ありがとうございました。





令和2年度 第一回学校運営協議会

会に先立って、中学3年生が「別子ファーム」の紹介をしました。

『地域のみなさんとつくる野菜で、共に未来をつくる』を目指した取り組みです。「嬉しい取組です。私たちが作ったことのない野菜も育てているので楽しみです。頑張ってください。」と運営委員の方から感謝と応援をいただきました。

運営協議会では、「学校経営方針の説明」「新型コロナ対策」「防災」などを議題として報告や 意見交換を行ったり、子どもたちの1学期の活動の様子をまとめたビデオをみたりしました。子 どもたちのいい笑顔を見て 感動されていました。

1学期、ありがとうございました。2学期もよろしくお願いします。

7月13日(月) 【小】野菜がたくさん実っています

梅雨が長引き、雨の日が続いていますが、学級園の野菜にとっては恵みの雨となっているようです。6月に収穫できたのはキュウリとトマトのみでしたが、7月に入りピーマンやナス、オクラも収穫できました。子どもたちは野菜がなっているのがうれしいようで、野菜が苦手な児童からも「ピーマンがなってる!」「野菜炒めにしよう。」という元気な声が聞こえてきました。

野菜を育てていく中で、野菜ができる喜びや野菜を作る大変さを感じ、食べ物を大切にする気持ちも育ってほしいと思います。







令和2年度 第一回寄宿舎関係者協議

7月10日(金)に、学校、市教委、管理会社から合計11名が参加して、子どもたちの生活について報告をしたり、寄宿舎運営に関連する課題について話し合いをしたりしました。寮生会・衛生・防災・健康安全・夏休み中の予定などが主な議題でした。子どもたちの生活がより安全・安心で、充実したものにするために、出てきた課題をより良い形で解決したいと思います。この協議は平成30年度より年2回、7月と12月に開催しています。今後も新居浜市教育委員会と管理会社と学校の三者が連携を深めていきたいと思います。

【別子ファーム】「きゅうり」をほおばる!

7月2日の朝に、木曜日の班が、別子ファームに行って観察や作物の手入れをしていると、 立派な「きゅうり」が4本もできていました!

形は、曲がっていますが、表面がトゲトゲしており、固さもちょうどいい感じです。

早速、収穫をして、学校に持ち帰り、みんなに収穫の報告をした後、

この日の寮の夕食に、このきゅうりを切って出していただくことになりました。

その日採れたきゅうりの素材そのものを味わうため、切っただけのものでしたが、

生徒たちはみんな嬉しそうな表情できゅうりをほおばっていました。

普段食べているきゅうりとの違いを感じたり、感じなかったり・・・

反応は様々でしたが、感想には、特にきゅうりの香りが強いという声が聞かれました。

いつも食べているきゅうりですが、自分たちが作ったとなると、

食べるときにその努力が思い出されますね。

普段食べている野菜にも農家の方の努力を想像できる人でありたいですね。

7月7日(火)【小】七夕交流会をしました。

7月7日は七夕ということで、別子保育園の園児たちと七夕交流会をしました。あいにくの天気でしたが、子どもたちは元気に活動しました。準備していた飾りを付けるときには、「どの飾りをつける?」「こうやってつけるんよ!」と、園児たちにやさしく教える姿も見られ、心が温かくなりました。笹には、あみかざりや輪かざりや提灯、願いを込めて書いた短冊などが飾り付けられ、すてきな七夕かざりが出来上がりました。飾りつけが終わったら、全員で七夕にちなんだゲームや鬼ごっこをしました。一緒に遊ぶことで、園児たちとの仲も深まったように思います。

今回の交流会での経験を、これからの交流や関わりに活かしていきたいと思います。







【立志寮】第21回寮生会

7月2日、立志寮で第21回寮生会が行われました。

今回は、「寮生の私物の天体望遠鏡を、他の寮生みんなで使わせてもらうにあたって、どんな使い方や管理をしていくべきか」という議題について話し合いました。

今回の話合いでは、持ち主の視点や使用する者の視点、管理人の視点など、

様々な立場から物事を考え、参加した全員が意見発表していました。

また、寮生からの要望について検討する場面では、感染症対策と日常生活との

バランスを考えた生活様式を全員で確認する機会となりました。

最後には、「仲間の一善」紹介コーナーで寮生一人一人のすばらしい行いを

みんなで共有して、明るくて温かい雰囲気でこの会を締めくくりました。

寮長・副寮長の司会進行も、会を追うごとに上達しており、

少しずつ教員の手を離れながら、短時間で中身の濃い寮生会が行えるようになってきました。

次回は、1学期最後の寮生会です。気温の変化が激しい季節ですので、

体調管理に気を付けながら、集団として、個人として成長していきましょう。

7月6日(月)【小】外国語活動がありました。

外国語活動で食べ物に関する学習をしました。それぞれの食べ物を英語でどう発音するのかを確認した後、ポインティングゲームをしました。子どもたちは、英語指導員の先生が発音する食べ物が何か聞き取るために、耳を澄ましていました。答えが合っていると嬉しそうでした。最後に、今日習った食べ物でオリジナルメニューを考えました。英語で自分の食べたいものを注文し、オリジナルメニューが出来上がりました。次回は、食べ物だけでなく、飲み物やデザートなども英語で注文できるよう練習し、オリジナルメニューを完成させたいと思います。







生徒総会 7月3日(金)

7月2日に中学校生徒総会が行われました。 生徒会役員や3年生を中心に、活発な意見交換がなされました。 別子小・中学校をさらによい学校にしたいという気持ちが伝わる生徒総会でした。 今日話し合ったことを、生徒会役員を中心に実践していきましょう。

今年度の生徒会スローガンも決定しました。

「Restart」です。

第1期、第2期と生徒会が受け継がれ、今年で第3期。伝統を継承しながら新たなことへ挑戦し、地域と共に生き、世界に視野を広げて、新たな再スタートを切りたいという思いが込められています。



天板取付 7月1日(水)

少し前のことになりますが、中学1年生が天板取付作業を行いました。

この天板は市産材(ひのき)の活用事業の一環で、別子木材センターさんが毎年別子中学校の入学生に作ってくれています。

しかも、校章と生徒の名前入りの、ひのきのよい香りがする天板です。



生徒たちはこの天板を取り付けた机で、3年間勉学に勤しみます。 そして、卒業時には3年間使用した机の天板を再び取り外し、自宅に持ち帰ります。 寄せ書きをする生徒もいます。



外した天板を見ると、色が変わってい部分があります。 自分の机と共に、そして仲間と共に過ごした中学校生活の跡が残っています。 この天板は、生徒たちにとって一生の宝物となるはずです。 木材センターさん、ありがとうございました。

7月1日(水)【小】七夕かざりを作りました。

梅雨はまだ明けていませんが、今日から7月となりました。7月といえば七夕です。別子小学校でも、別子保育園と行う七夕交流会に向けて、七夕かざりの準備をしました。子どもたちはどのような飾りがいいか考え、天の川やちょうちん等を作っていました。折り紙を切りすぎてしまったり、作り方が分からなかったりすることもありましたが、心を込めてすてきな七夕かざりを作ることができました。今日作ったかざりは、保育園の園児と一緒に七夕の日に飾りたいと思います



